

## 令和2年度「学校評価」結果

係名	目標設定	評点
教 務	①コロナ時代の校務・学習環境についての整備・検討をすすめる。	15
	②GIGAスクール構想5か年計画の推進計画を立てる。	13
生徒募集	①求めるべき生徒像の明確化を進める。	-3
	②入試形態の見直しを進め、意識・意欲の高い受検者数の増加を目指す。	-4
教育研修	①ICT機器の活用方法を研修する。	15
	②授業規律を徹底させ、授業に参加しやすい環境づくりを工夫する。	7
生徒指導	①本校教育方針の一つである「品性の育成」を実現するために、基本的な生活習慣が身に付いた若者を育成する。	13
	②生徒一人ひとりが自主的・発展的思考のもとに人格形成を目指せるように努める。	8
生徒会	①生徒自治活動として、生徒が自主的に活動できるように、次のように働きかける。※行事設定までの立案をしっかりと確認し、スムーズに計画が遂行されるように遅れることのないように促す。	-1
	②生徒を通じて委員会活動の内容を周知させ、学校全体に活動内容を啓蒙していく。	-2
教育相談	①保護者・生徒・教師のより良い人間関係づくりを支援する。	7
	②支援室・カウンセラー室・保健室・生徒指導係と担任・学年との情報共有を円滑にする。	13
保健衛生	①学校の衛生管理と生徒や職員の感染症予防に努める。	14
	②状況に応じて調整し、必要な検診を実施できるようにする。	10
進路指導	①2021年度の大学入試制度に対応しつつ、国公立大学や難関私大への合格を目指す。	10
	②多様な進学への対応及び就職内定率100%を目指す。	14
人権教育	①コミュニケーション能力や共感力等を育てる。	4
	②自分ない他人の良さを認め、互いに成長し高め合える人間関係を構築する。	6
清掃営繕	①掃除の行き届いた気持ちの良い学校を作りましょう。	16
	②学校施設や用具を大切に利用し、落ち着いて生活できる環境を整えましょう。	11
図書館運営	①図書委員と協力し、質の高い図書館だよりを定期的に発行する。	9
	②図書館主催の企画を実現させる。	4
PTA	①三位一体の確立を浸透させるために、生徒、保護者、教職員が連携を取り、皆が参加しやすいPTA活動を作り上げる。	9
	②保護者一人一人が、PTA会員の自覚が持てるよう、活動内容の周知を図る。	4
同窓会	①新役員を補充して組織の再構築を図り、役員会の定期的な開催ができるように務める。	0
	②規約の見直しも含めた会計の健全化を図り、現状に応じた組織運営ができる状態を創る。	-1
キャリア教育	①教育活動全てを生徒が生き抜く力をつけるためのキャリア教育とする意識を全教職員で共有する。	3
	②総合的な探究の時間を核として各学年ごとに基礎的汎用能力が育くめる内容を企画実施し3年間のつながりを持つとともに、外部資源を積極的に活用し、個人の視点から社会の視点への思考力や判断力の育成を行う。	3

## 令和2年度「学校評価」結果

委員会	目標設定	評点
企画運営	① 5年先の学校に向けて「small change」をコツコツ積み重ねていく。	8
	② フォルダ「目安箱」を設置して職員の声を多く聞き取り学校改革に繋げる。	5
教科主任会		-2
		0
教育課程		6
		3
学習指導	① 授業外学習の機会を増やす。	4
	② 落ち着いた一日のスタートを切れる朝学習を目指す。	11
ラウンジ運営	① アイコーメディカルとの連携を密にする中で、運営が円滑にいくようにサポートする。	15
	② 衛生面のマナーの呼びかけを徹底し、生徒自らきちんと利用できるように指導していく。	10
学校保健		2
衛生	① 職員のストレス対処・メンタルヘルスに留意し、産業医からレクチャー、アドバイスを受ける。	7
	② 校内見回りと共に快適な労働環境の整備に努める。	4
部活動活性化	① 部活動活性化のために、勧誘・募集方法を改革する。	6
	② 人間性の涵養を目指し、本校独自の部活動スタイルを確立する。	4
国際・地域交流	① 生徒会などと協力し、篠ノ井地区との交流を積極的に行う機会を設けながら地域活性化に貢献する	-1
	② グローバル教育に対応して海外からの受け入れを行う。また現在の情勢を踏まえながら海外研修プログラムを計画するとともに整備する。	1

## 令和3年度学校関係者評価

### 意見徴収実施日

令和3年7月16日(金)

校内視察、授業参観  
学校長挨拶、学校の現状  
学校自己評価結果報告  
ICT 関連の進捗状況報告  
生徒指導状況報告  
進路指導状況報告  
意見交換

### 出席者

学校関係者・・・5名

学校側・・・学校長、教頭2名、教務主任、進路指導主任、生徒指導主任、事務長

### A. 学校側より

#### 〈学校長、本校の現状〉

長野俊英高校に赴任して2年目になる。昨年、赴任していきなり臨時休校になった。コロナ感染から生徒を守るためである。初めての私立高校で日々難しい判断に負われた。秋頃からようやく落ち着いた授業ができるようになったが行事はほとんど中止になった。そのような中、第3派の波が上り調子の中で12月4日に「学年クラスの日」を実施した。学年によってはバス旅行を行い、学年によってはクラスマッチをやったりして生徒の交流を深めた。子どもたちの生き活きとした表情から行事によって授業では学びえない成長が促されていくことを実感した。

本年度は7月に文化祭をやった。コロナ禍の中で文化祭をやることはどうなのかで始まり、開祭式で「全校生徒の学校の力をみたい」と生徒達に言った。生徒会は言うまでもなくクラスごとに悩み実施した文化祭は素晴らしいものになった。

私立高校は少子化によって取り巻く環境は厳しい。厳しい環境の中で生徒や保護者の声は気にかかる。どれくらい満足できたか、不満は何処にあるか。コロナの影響で登校できない時に、学校の存在の意義はどこにあるか自問自答した。オクレンジャーやスタディサプリを利用して課題を配信したが、自分で学べない子どもはどうしていたか気になった。人と向き合って、自分の考えを、自分の言葉で伝えられる人材になってほしい。その時、高校でどんな自信をつけさせられるか、授業以外の行事の重要性を痛感している。

本日は皆様により、第三者の立場からご意見をいただき、常に向上心を持ち生徒や保護者の満足に満たされた学校にしたい。

#### 〈教頭より〉

令和2年度学校自己評価の結果を示す。

<教務主任より>

ICT 環境整備の進捗状況を報告。

- ① 職員用 PC… 8 月に全常勤に配布。
- ② 既設 LAN 環境… 生徒・職員・校務管理の 3 系統整備済  
第 1 情報室・第 2 情報室・第 3 学習室・図書館・進路室」に生徒用  
Wi-Fi 整備済体育館に職員用 Wi-Fi 整備済
- ③ 全館 Wi-Fi 整備… 2022 年 3 月までの整備を目指している。
- ④ 電子黒板… 既設 3 台(黒板備え付け 1・ホワイトボード 1・ポータブル 1)  
液晶型電子黒板を全教室配備 8 月下旬予定
- ⑤ プロジェクター… 既設 5 台(情報室 2 台・大型高輝度 1 台・小型高輝度 1 台・短焦点  
1 台)
- ⑥ 生徒用端末… BYOD で 2022 年入学生に導入予定

<生徒指導主任より>

- ① 一昨年度より身だしなみ検査を月 1 回実施している。生徒や保護者からの苦情はあるが多くは理解してもらっている。
- ② 「制服着こなしセミナー」を実施した。生徒の感想文を読むとプラス意見が多かった。
- ③ スマホは朝回収し基本校内での使用は禁止している。スマホ依存や SNS の問題などがある。スマホを回収してから授業がスムーズに始められ、スマホによるトラブルも減った。来年度はタブレット導入によりスマホの扱いも含めて今後検討していく。
- ④ 「いじめアンケート」は毎月実施している。
- ⑤ 時間が守れなかったり指導に従うことができない生徒もいる。最近の悩みは頭髪規定について世間の評価が変わってきているので見直しが必要であると考えている。
- ⑥ 来年度制服見直しを検討している。

<進路指導主任より>

令和 2 年度の進路実績の報告。

進学については国公立大学の合格が出なかったが、慶應義塾大学や立命館大学などの難関私立大学の合格者が出た。

就職についてはコロナの影響で求人控える企業が多い中、一定数の内定者を出すことができたことは、職試験開始が一月伸びたことにより十分な準備が出来たことがあげられる。また、部活動を継続した生徒の採用率が高いことや、就職から進学に切り替えた生徒が多かったことも報告。

B. 学校関係者からのご意見

<大学教授>

昨年度はどれもコロナで大変だった。Zoom で配信しリモート授業で対応し、定期的にプリントを送りテストも実施した。これで授業が済むなら学校はいらない。機器を利用した授業は内容を精査して配信するので受ける側は知の定着が少ない。対面授業を再開

したところキャンパス内で学生同士語り合う姿が新鮮に写った。コロナ禍によって見えてきた何気ない日常のキャンパスでの学生間の触れ合いが、実は学生同士の刺激であったり、その刺激が学び合いであって、その場が学校であり、学校にはそれがあることを思い知らされた。

#### 〈中学校校長〉

多くの生徒がお世話になっている。学力差が大きく不登校生もいる。ある生徒が3回学校見学会に行った。しゃべれない子であったがしゃべるまで待ってくれた。学校評価の報告を聞くと生徒募集については様々な意見があるようだが、俊英の生徒募集は今後も大切にしてほしいし保護者に感謝されていることを伝えたい。大事な中学校の行事が出来なかった子が、高校1年生で頑張る姿を見てうれしかったし安心した。ギガスクールに向けて動き出しているが、中学校でも機器の扱いに得意不得意の教員はいて、得意でも不得意でも子どもと同じ目線で学び合っている。最近は部活顧問のやり手がない。俊英はどうしているか教えてほしい。



学校長から・・・私学に来て教員が多いことに公立校との違いを感じた。学力の幅が広いのでそれにならうスタッフがいるということだろう。部活顧問については悩んでいる。指導力ある教員もいれば素人もおり、専門でない教員を顧問に頼むのは心が痛い。少子化で部活数も少なくなっていく。ゆくゆくは社会体育へと考えられる。学校が全てを担うというのは限界に来ている。どうしても教科があって採用しているので配置の難しさがある。

#### 〈市議会議員・篠ノ井商店街〉

昨年は台風とコロナで商店街も子どもたちが参加する行事が中止になって残念であった。再開したらまた協力をお願いしたい。この間別の働きかけがあった。こども広場のような、学校に行きづらい子や宿題などをする子どもの居場所をつくれないうかが考えている。

先ほど生徒指導から挨拶ができるようになってきたとの報告があった。篠ノ井も通明小学校であいさつ運動をした。その時通明小学校前を登校する俊英の生徒があいさつをしてくれてうれしかった。篠ノ井駅でもあいさつ運動をするので俊英高校も協力をお願いしたい。また制服の見直しを行うこともお聞きした。議会側の話になるが、LGBT など男らしさとか女らしさとか求めない時代になっている。時代に沿った制服になるよう期待している。ギガスクールについては長野市小中学校は進んでいる。来年度入学生はタブレットを使い慣れているので対応してほしい。

#### 〈篠ノ井地域住民〉

コロナで生徒も大変だが先生方も大変だったと思う。この世の中何が起こるか誰もわからない。感じていることがある。当たり前が当たり前でなくなった。常識とは何か。元にかえる時代、見直しの時代になっているかもしれない。建学の精神を続けて欲しい。初代理事長の思いを受け継いでほしい。野球、スポーツ、大学進学、落ち着かない子など

様々な子が入ってくる。それが俊英。そのような中で私は何ができるか。インターンシップに協力する。会社も助け合っていかなければ存続できない。ある左官屋の話であるが、人材がない。若手がない。この仕事が存続できない。若者を受け入れるインターンシップを受け入れたいと言っている。子どもファーストではないがキャリアデザインするプログラムを作ろうと考えている。少子化になっているが、生徒募集で中学生は集まっているかお聞きしたい。

↓

教頭より・・・200名の入学生を向かい入れることが難しくなっている。何とか持ちこたえているのではないか。中信地区は定員オーバーとなっているが北信地区は定員割れをおこしている。

<前PTA会長>

昨年度PTA会長であったが何もできない学校にも来れない状態であった。

コロナ収束を願ってPTAと学校の繋がりを願うばかりである。

Cまとめ(学校長より)

本日は貴重な意見が聞けた。ハッとすることがいっぱいあった。篠ノ井西中学校の進路講話に呼ばれた。高校ではどのような子を育てるのか。地元の子どもたちをどのように地域に戻すかが問われた。中学生には高校で学び地域に必要な人材として戻ってきて欲しいと話した。支持される教育は地域に還元されていくものである。

「俊英に入学し俊英で卒業する」通信制設置の願いである。